

# しょうがくせい ほん 小学生におすすめの本 2021

(2021. 3)

がっこうれんけいししょ えら しょうがくせい よ ほん しょうかい  
学校連携司書が選んだ小学生に読んでほしい本を紹介

## 「わたしはみんなのおばあちゃん」

表紙のカラフルなさかなが「私はさかなたちみんなのおばあちゃん ずっとずつとずつとずつとずつとおおむかしにすんでいました」「きみもくねくねできるかな？」と聞きます。おばあちゃん役は、はちゆうるい、ほにゆうるいとうつりかわり、本をよんでいるきみ(人間)にまでたどりつきます。「進化」という生き物のたどってきた変化をわかりやすい言葉だけを使って説明する科学絵本。おわりに大人のための解説つき。読み聞かせにもむいています。 低中学年向き

ちゅうおうとしょかん たなばん まどしたあいろ  
中央図書館 棚番/窓下青色 ラベル/Eワ

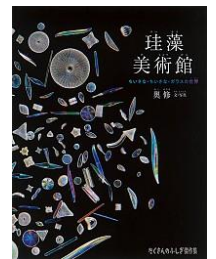


ジヨサツ・トウイト/作 カツ・トルイ  
/絵 真鍋 真/訳  
出版社/岩波書店

## 「珪藻美術館」

顕微鏡でしか見られない美しい芸術作品があります。材料は珪藻と呼ばれる藻のぬけがら。作者は水辺に行きそのぬけがらがありそうな水をペットボトルに入れて持ち帰り、きれいに洗って、種類別に分けます。それから、顕微鏡をのぞきながら息を殺して並べ、作品を作ります。この細かい作業ができるのは世界でも数人しかいません。自然が作り出した形を生かして作る小さな小さなアート作品は、万華鏡のようです。 中高学年向き

ちゅうおうとしょかん たなばん  
中央図書館 棚番/18 ラベル/赤色47



奥 修/作・写真  
出版社/福音館書店

## 「ウィリーのぼうけん」

ウィリーはおたんじょうびにおばあちゃんから小さな動物をもらえることになりました。いったいなにがもらえるのでしょうか？いっしょにあそべるどうぶつがいいな、あひるがいいかな？それともさかなかな？ウィリーはいろいろな動物のことを考えます。さて、ある日トラックが止まり、ちいさな箱が届きました。箱の中からでてきたのは・・・。

1冊の中に短いお話が3つ、低学年から  
ちゅうおうとしょかん たなばん  
中央図書館 棚番/20 ラベル/桃色93



マーガレット・ワイル・ブラウン/作  
上條 由美子/訳  
出版社/福音館書店

## 「おじいちゃんとの最後の旅」

ウルフのおじいちゃんは病気で入院している。おじいちゃんはお父さんと仲が悪いので、あまりお見舞いにいけない。どうしても家に帰りたいおじいちゃんは、ウルフに相談を持ちかける。おじいちゃんの願いをかなえるため、ウルフはある計画を思いつき、パン屋のアダムに協力してもらおうことにする。ウルフはサッカーの合宿に行くついでに、おじいちゃんを病院から連れ出す。おじいちゃんがどうしても家に帰りたい理由とは？うまくいったはずなのに、ウルフは嘘をついていることに耐えられなくなって・・・。スウェーデンの景色が挿絵から伝わってきます。

ちゅうおうとしょかん たなばん  
中央図書館 棚番/22 ラベル/水色94ス

がぞう  
画像はあり  
ません。

ウルフ・スタルク/作  
菱木 晃子/訳  
出版社/徳間書店